

# NEWS RELEASE



第 17-001号  
2017年4月5日

## 「西武秩父駅前温泉 祭の湯」オープン間近！ 西武秩父駅が生まれ変わりました！ ～リニューアルした駅が、「祭の湯」にお越しのお客さまをお迎えします～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、西武秩父駅を秩父エリアの観光の玄関口と位置づけ、2016年10月より進めてまいりました西武秩父駅リニューアル工事が、2017年3月をもって完了しました。

これまで当社では、テレビCMの放映や観光電車「西武 旅するレストラン 52席の至福」の運行などを通じ、当社有数の観光地である秩父エリアの魅力を発信してまいりました。また、2017年3月25日（土）より、横浜高速みなとみらい線元町・中華街駅より西武秩父駅まで直通する有料座席指定列車「S-TRAIN」を運行開始し、より多くのお客さまが便利にお越しいただけるようになりました。さらに、2017年4月24日（月）には西武秩父駅に隣接する複合型温泉施設「西武秩父駅前温泉 <sup>まつり</sup> 祭の湯」がオープンします。これに合わせて、西武秩父駅のリニューアル工事もすすめてまいりました。

今回のリニューアルは、年間300以上のお祭りや四季折々の観光スポットが存在している秩父エリアの多様な魅力を発信することで、秩父エリアのブランド力向上をはかり、観光でご利用のお客さまはもとより、地元の方々にも愛される駅にしたいという思いをこめて行いました。また、駅舎外装デザインは「西武秩父駅前温泉 祭の湯」のデザインと一体感を持たせています。

駅舎外装、改札内外コンコース、特急改札口および特急ホーム、跨線橋の美装化、また、改札内の待合室を拡大すると共に、改札外にも新たに設置し、お客さまの利便性、快適性の向上をはかりました。さらに、装飾には提灯や杉材といった地元の秩父ならではの素材を採用し、また秩父のランドマークである武甲山への眺望に配慮して一部の窓を拡大するなど秩父の魅力を駅舎を通じて発信しております。

詳細は、別紙のとおりです。



駅舎外観

## 【別 紙】

### 1. 西武秩父駅リニューアル計画概要

#### ①：駅舎外装の美装化

「西武秩父駅前温泉 祭の湯」と共通の墨色を基調とし、品のある和の落ち着きを表現。また、ガラス面の格子は、秩父の風景・文化が織り成すイメージを表現しています。



駅舎外観（夜景）

#### ②：改札外コンコース、お客さまご案内カウンターの美装化

改札外コンコースは、柱、梁の色を落ち着いた茶系とするとともにご案内カウンターのガラス面の格子デザインなどにより、繊細で温かみのある空間を演出します。また、改札上部には秩父夜祭で使用する提灯も手掛ける秩父市の提灯店「浅賀ちょうちん店」制作の提灯、お客さまご案内カウンターの腰壁には秩父産の杉材を使用し、地元の魅力溢れる文化と自然がお客さまをお迎えします。



改札外コンコース



改札口と提灯



秩父産杉材を使用したお客さまご案内カウンター



### ③：改札内コンコースの美装化

改札内コンコースは、格子天井と行燈型照明により、風格のある空間を演出します。



改札内コンコース

### ④：特急改札口および特急ホームの美装化

特急改札口は存在感のある形状・色彩の門型ゲートにより、高級感、特別感を演出します。また、特急ホームでは駅舎外部と共通デザインの欄間により、統一感、特別感を演出します。



特急改札口



特急ホーム

### ⑤：跨線橋の美装化

内壁は木目を基調に、窓周りに墨色を配した引き締めたデザインとします。また、武甲山への眺望に配慮し、一部の窓を大きくします。また、外壁は駅舎と同様の墨色とし統一感をもたせています。



跨線橋（内観）



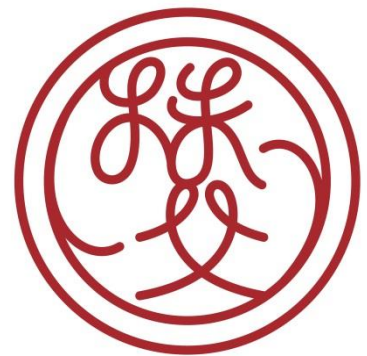
大きくした窓から見た武甲山



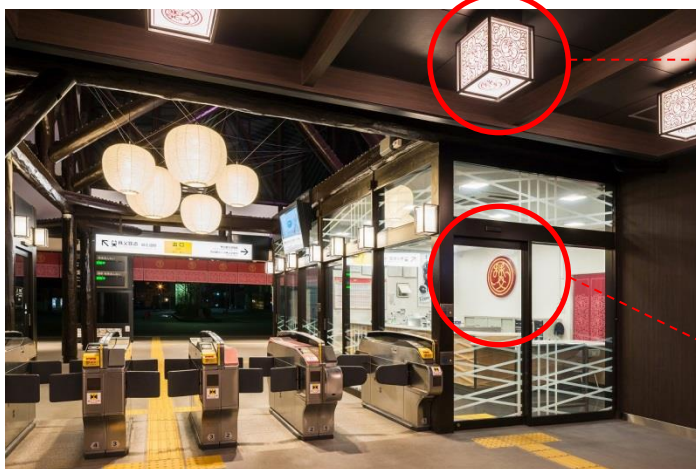
2・3番ホームから見た跨線橋と駅舎

## 2. オリジナルグラフィック「秩父の紋」による演出

駅リニューアル工事に合わせて新たに制作した西武秩父駅オリジナルのグラフィック「秩父の紋」を駅構内に展開し、秩父に来たことをお客さまに印象づけます。この紋は「秩父」という文字をモチーフにしており、秩父三社の建物の「紋」、秩父夜祭の灯籠にみられる「紋」、秩父銘仙にみられる「紋」を包括し、秩父の歴史と伝統を象徴しています。今回の駅リニューアル工事では、この「紋」を駅舎外部の暖簾、行燈型照明のカバー、お客さまご案内カウンター背面の壁、コインロッカー、自動販売機、待合室のサッシに展開しております。



「秩父の紋」



「秩父の紋」の展開例



行燈型照明のカバー



お客さまご案内カウンター背面



また、駅舎外部に設置している暖簾と、改札外コンコースに設置した行燈型照明のカバーは季節や行事毎に表情を変え、下記に挙げる四季折々の秩父の魅力を発信します。

- 【春】 芝桜
- 【夏】 武甲山と山々の緑
- 【秋】 山々の紅葉
- 【冬】 三十槌のつらら
- 【夜祭】 秩父夜祭の花火



暖簾（拡大）



【春】



【夏】



【秋】



【冬】



【夜祭】

暖簾による四季の演出



行燈型照明（拡大）



【春】



【夏】



【秋】



【冬】



【夜祭】

行燈型照明による四季の演出

### 3. 工事計画概要

所在地：埼玉県秩父市野坂町1-16-15（2015年度1日平均乗降人員：7,043人）

工事内容：駅舎内外装および待合室のリニューアル

工事箇所：駅舎外装、改札内外コンコース、特急改札口および特急ホーム、跨線橋、待合室

工事完了：2017年3月

設計者：西武建設株式会社

施工者：西武建設株式会社

デザイン監修：株式会社乃村工藝社（グラフィックデザイン：大内かよ（OKデザイン））

#### 【参考】

「西武秩父駅前温泉 祭の湯」について



「西武秩父駅前温泉 祭の湯」外観イメージ

ユネスコ無形文化遺産への登録を受けた「山・鉾・屋台行事」を代表する「秩父祭の屋台行事と神楽」をはじめ、年間300以上のお祭りがある秩父にちなみ「祭」をデザインコンセプトとした複合型温泉施設、「西武秩父駅前温泉 祭の湯」が2017年4月24日（月）、西武秩父線西武秩父駅に誕生します。

館内には「温泉」「フードコート」「お土産店」があり、それぞれ秩父地域の特色を生かしたエリアです。メインエリアとなる「温泉」には、男湯5つ・女湯6つの内湯と男女それぞれ4つの露天風呂を備え、秩父の美しい自然を眺めながら温泉を楽しんでいただけます。また、飲食スペースのほか、翌朝まで滞在できる“プレミアムラウンジ”も設置します。「フードコート」には、秩父名物を堪能いただける7店舗をご用意し、「お土産店」では、秩父の地酒や豚肉の味噌漬けなどの特産品、銘菓を販売いたします。

秩父を訪れる日本国内や訪日外国人のお客さま、登山やサイクリングなどのレジャー目的のお客さまをはじめ、近隣にお住まいの方の身近な温泉として、便利にご利用いただけます。

#### ◇お客さまからのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.（04）2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日9時～19時 土休日9時～17時]

以上